

公益財団法人 大堀秀夫記念育英財団

〒912-0061

福井県大野市礪座町5-8

Tel: 0779-65-5739 Fax: 0779-65-5740

E-mail: info@ohhori.or.jp URL: <http://www.ohhori.or.jp> (現在工事中)

令和2年度 奨学生募集要項

目的

福井県出身の優秀な学生で、経済的理由により修学が困難な者を対象に、修学資金を貸与または給付することにより、社会の発展に有益な人材の育成に寄与する。

対象者

福井県出身で、原則として首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉の各都県)の他、愛知・京都・大阪・兵庫の各府県に所在の大学または大学院に在学し、学業、人物ともに優秀で、修学のために経済的な助成を必要とする者。

奨学内容

貸与: 月額4万円(無利息)

給付: 毎6月中旬、当財団全貸与奨学生(20~30名)のうち申請者を対象に、前年度「成績証明書」に基づく審査を実施し、特に成績優秀かつ人格の優れた者4名に対し、前年度貸与奨学金1年分について返済免除(給付奨学)の特典を付与する。必要に応じて面接を行う。

貸与期間

原則、標準修業年限以内

連帯保証人

1名必要(内定後、当方が郵送する誓約書に本人と共に自署押印、連帯保証人の印鑑証明書1通を添付のうえ返送)

返済方法

原則、貸与期間が4年の場合10年の割賦返済。卒業した年の12月末を初回とし、以降、毎年7月末および12月末の合計20回払いが標準。返済期間は、貸与期間の2.5倍に相当する期間を基準とする。

募集人数

約10名

申込方法

1. 予約申込

福井県内の高等学校に在学、あるいは卒業生で大学入学準備中の者を対象とし、大学入学を前提に、入学後の奨学金貸与を事前に予約しておくもの。高等学校3年次の2月15日までに申し込む。申込期限の2月15日はセンター試験の発表日を考慮して定めたもの。当財団所定の「奨学生願書」に必要事

公益財団法人 大堀秀夫記念育英財団

〒912-0061

福井県大野市篠座町5-8

Tel: 0779-65-5739 Fax: 0779-65-5740

E-mail: info@ohhori.or.jp URL: <http://www.ohhori.or.jp> (現在工事中)

項を記入し、高等学校長の「推薦状」、直近の「成績証明書(調査書)」(5段階評価で評定平均値が3.5以上であることが必要)、および「奨学生願書」に記載の「審査用資料」を添え、高等学校を通じて当事務局に送付する。内定後は本人が当事務局と連絡をとり、手続きを進める。

2. 入学後申込

大学1年次または大学院修士課程1年次が対象。入学後、5月31日までに申し込む。所定の「奨学生願書」に必要事項を記入のうえ、卒業した高等学校の「成績証明書(調査書)」および大学の学長または学部長の「推薦書」を添え、大学を通じて当事務局に送付する。大学院生の場合は卒業した大学の「成績証明書」、および大学院の学長または研究科長の「推薦書」を添付。内定後は本人が当事務局と連絡をとり、手続きを進める。

3. 緊急時申込

大学または大学院在学中に経済的事情の急変があったとき、随時申し込む。申込方法は上の入学後申込に準ずるが、「成績証明書」は大学または大学院の直近のものとする。大学2年次以上、大学院修士課程2年次以上の学生はこれに該当。

選考

1. 予約申込

申込み期限終了後すみやかに理事会において書類審査および必要に応じて面接諮問を行い選考する。選考結果は高等学校および本人に通知する。「奨学生願書」に記入した志望大学に入学しなかった場合、内定は取消しとなる。

2. 入学後申込

6月中旬、理事会において書類審査および必要に応じて面接諮問を行い選考する。選考結果は大学または大学院、および本人に通知する。

3. 緊急時申込

審査は随時行いが、4月1日～5月31日の申込についての審査は、上の「入学後申込」に準じて行う。

その他

1. 他奨学制度との併用は原則可。ただし、審査により貸与過多と判断され不採用となる場合がある。
2. 「奨学生願書」は同封のものをコピーして使用する。ホームページは現在工事中のため閲覧できません。

問合せ先

事務局長 桑森直道 (連絡先はレターヘッド参照)

奨学生願書

年 月 日

公益財団法人 大堀秀夫記念育英財団

理事長 桑 森 真 介 殿

本人の写真
3cmx4cm

上半身・無帽・正面
3ヶ月以内のもの

貴財団の貸与奨学を受けたく、所定の書類を添えて申し込みます。

ふりがな 氏名	〒 -		昭和 平成	年 月	日生れ	満 歳
			男・女			
現住所						
連絡先	固定☎	-	-	パソコン用メールアドレス		
	ケータイ☎	-	-	ケータイ用メールアドレス		
履歴	昭和 平成	年	月	高等学校 卒業		
	昭和 平成	年	月			
大学・大学院	大 学		学 部		年 生 在 学	
	大学大学院		研究科			
得意科目		資格		趣味・特技		
奨学金を必要とする事情	他の奨学制度を利用、又は利用を計画している場合はその制度名、奨学内容、月額の内容、月額の記述を含むこと。					
将来の抱負						

連帯保証人 (予定者)	ふりがな 氏名			昭和 平成	年	月	日	生れ	満	歳	
				男・女							
	現住所	〒 -									
	連絡先	固定☎	-	-	パソコン用メールアドレス						
		ケイタイ☎	-	-	ケイタイ用メールアドレス						
	本人との関係			職業	年収		万円		世帯年収 万円		
勤務先名			役職名			勤務先☎ - -					
勤務先住所	〒 -										
父母の現住所	〒 -										
	固定☎	-	-	ケイタイ☎							-
本人を除く家族	続柄	氏名		年齢	職業・勤務先・役職名・学校名						
	父										
	母										
	父・母	昭和 平成	年	月に	生別・死別						
	父・母	昭和 平成	年	月に	生別・死別						

※ 添付書類

1. 大学生は在籍大学の学長または学部長の推薦状、大学院生は在籍大学院の学長または研究科長の推薦状
2. 在学証明書
3. 大学1年生は卒業した高等学校の成績証明書(調査書)、大学2~4年生および院生は直近の成績証明書

※ 連帯保証人は、本人が未成年の場合はその親権者または後見人、成年の場合は父母またはこれに代わる者です。重複しても父母の現住所欄をご記入ください。

個人情報の保護について

当財団は、奨学生応募書類をはじめ、応募していただいた方に関わる個人情報については厳正に管理し、奨学生の選考過程や奨学生採用後の各種連絡、各種内部管理以外には使用いたしません。また、当財団では情報の適切な管理のために必要な措置を講じており、これらの個人情報を第三者に提供することはありません。なお、採用に漏れた方の申込書類等は返却いたします。

年 月 日

殿

筑波大学長
永田 恭介

推 薦 書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学術院	学類	研究群	年次
氏名	_____					

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____ 学群 _____ 学類 _____ 年次									
	学籍番号	_____	性別 男・女								
	フリガナ										
	氏 名	_____	TEL () _____								
家 族 及 び 所 得	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額			
	就 学 者 を 除 く 家 族	父				年		万円	万円		
		母				年		万円	万円		
			父または母 死亡・離別の場合		時期 (年 月)		理由 ()				
			主たる家計支持者無職等の場合		時期 (年 月)		理由 ()				
						年		万円	万円		
						年		万円	万円		
						年		万円	万円		
						年		万円	万円		
	別 居 者 に × 印 家 計 支 持 者 に ○ 印	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名	設 置 者 別	学 校 種 別	通 学 別	控 除 額		
就 学 者		本人			筑波大学	国 立	/	※自 宅 自 宅 外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無						/		
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()					万円		
	その他										
本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額 (千円)						認 定			
	アルバイト	月額 (千円)		内容 ()				総収入金額	① 万円		
	奨学金	受給中	月額 (千円)		団体名 ()				必要経費	② 万円	
		申請中	月額 (千円)		団体名 ()				特別控除額	③ 万円	
	その他の収入	月額 (千円)		内容 ()				総所得金額	④=①-②-③ 万円		
学 業 成 績	評 価	高等学校	.5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円
	修得単位数または科目数									家計充足率	⑥=④÷⑤×100

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。